

あなたのリウマチレポートを配布しています



京大病院リウマチセンターでは、当センターに通院しているリウマチ患者さんに対して、年に1回秋に「あなたのリウマチレポート」を配布しています。

これは、患者さんに日々の診療で記入してもらっている問診票のデータや血液検査の結果、医師の診察所見などを合わせたリウマチの総合的な活動性(病気の勢い)をグラフにして、患者さん一人一人に対してお渡ししているものです。



※本年度は9月24日から配布を開始しております。

「あなたのリウマチレポート」は当センターを受診する全てのリウマチ患者さんに対して配布を予定しておりますが、データ登録などの関係上、配布が遅れる場合もございます。レポートを受け取っていないという患者さんがおられましたらデータ登録を確認致しますので主治医にお申し出て下さい。

(あなたのリウマチレポート)

レポートの見方

「あなたの関節リウマチの活動性」(左下)について

関節数: 医師の診察により、圧痛(押しと痛み)関節の数です。
腫脹関節数: 医師からみて「はれている(=炎症がある)」関節の数です。
患者さんの主観的評価: 患者さん本人が「今現在自分のリウマチの調子をどれくらい悪いと感じているか(患者さんが感じているリウマチの程度)」を示した値です。10が「今までで最も調子悪い」、0が「悪く感じるところはない」です。
医師の主観的評価: 担当医師が「あなたのリウマチが今どれくらい悪い状態か」ということを主観的に評価した数字です。10が「今までで最も悪い状態」、0が「リウマチが治った(寛解)状態」です。
身体機能評価: アンケート形式でお伺いしている関節の機能のことです。関節痛やリウマチによる変形が起っていると、日常生活の動作に困難が生じます。これもあなたの「リウマチの程度」を評価する上で重要な項目です。
CRP: 炎症反応で、一般にはリウマチの勢いと相関しますが、かぜや外傷のときにも上がるので、この値だけでリウマチの程度を判定することはありません。

「あなたの関節リウマチの活動性の推移」(右下)について

DAS28: からだの28関節の状態を含め、炎症反応と患者さんの主観的評価を含めて計算した「リウマチの勢い(程度)」です。
sDAI: DAS28とは異なる方法で計算した「リウマチの勢い(程度)」です。

よい(寛解) → 多すぎる → もう少し → 悪い

DAS28 → < 2.6 → < 3.2 → < 5.1 → > 5.1
sDAI → < 3.3 → < 11 → < 26 → > 26

あなたのリウマチレポート

京大病院リウマチセンター

Kyoto University Hospital 京大大学医学部附属病院

対象期間: ~ 2012/08/22

2012/08/22時点で投与中のリウマチ薬のお薬

2012/04/04:	生物学的製剤	
2012/04/04:	抗リウマチ薬B	2錠分2(朝夕)食後
2012/04/04:	抗リウマチ薬A	20mg分2(朝夕)食後

診察時の所見、血液検査の結果から作成したあなたの関節リウマチの夜間活動性の強さを示すグラフです。縦で読まれた面積が大きいほど、関節リウマチの活動性が高いことを示します。

あなたの関節リウマチの活動性

関節数: 10, 8, 6, 4, 2, 0

医師の主観的評価, 腫脹関節数, 患者さんの主観的評価, 身体機能評価

— 6週間前 — 現在

リウマチの活動性をDAS28, sDAIという数値で表し、その移り変わりをグラフ化したものです。縦軸の数値が高いほど、関節リウマチの活動性が高いことを示します。

※ 目盛は左がDAS28で右がsDAIです。

あなたの関節リウマチの活動性の推移(DAS28, sDAI)

Y軸: 35, 30, 25, 20, 15, 10, 5, 0

X軸: 2012/02/08, 2012/04/11, 2012/06/09, 2012/08/09, 2012/07/02, 2012/08/08

— DAS28 — sDAI